

歯 07 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用ベースプレート JMDN 34808000

セレック・ベースプレートLC

再使用禁止

【禁忌・禁止】

**[適用対象(患者)]

- ・本材の用いられた成分又は類似成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある人などには使用しないこと。

**[併用医療機器]

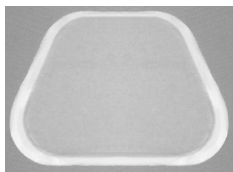
- ・他社製品との併用をしないこと。

**[使用方法]

- ・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

** [形状] シート状 ピンク色



[構造] 光重合樹脂

[原理] 可視光線により重合

【使用目的又は効果】

** 義歯作製の基礎となる土台及び個人トレー作製に使用する。

【使用方法等】

[基礎床の製作方法]

- 1) 通法に従い、ワックスでブロックアウト・リリーフする。
- 2) 作業模型に通常のアルギン酸分離材を塗布する。
(油性は使用しない)
- 3) セレック・ベースプレートLCを正中部より指で圧接する。(ポリエチレンフィルムをかぶせて)
- 4) 設計線に従い、鋭利なデザインナイフ又は加熱した彫刻刀で余剰部分をカットする。
- 5) 光重合器(可視光)にて重合させる。
(発熱の少ない機器がよい)
- 6) セレック・ベースプレートLCの裏面より再度照射し、粘膜面を完全重合させる。
- 7) エンジンで形態を整える。

[個人トレーの製作方法]

- 1) 通法に従い、作業模型にスペーサーを圧接する。
- 2) セレック・ベースプレートLCを正中部より指で圧接する。(ポリエチレンフィルムをかぶせて)
- 3) 設計線に従い、鋭利なデザインナイフ又は加熱した彫刻刀で余剰部分をカットする。
- 4) 光重合器(可視光)にて重合させる。
- 5) 余剰部分でハンドルを作り光重合後、即時重合レジンで双方を固定する。

- 6) セレック・ベースプレートLCの裏面より再度光重合し、粘膜面を完全重合させる。
- 7) エンジンで形態を整える。

【使用上の注意】

[使用方法]

- 1) 本材を使用する際は、プラスチック製手袋を使用し、素手で触れないこと。
- 2) セレック・ベースプレートLCは自然光、室内光でも光硬化するので、使用時以外は必ず付属のアルミパックに入れて冷暗所に保管すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ** ・本材は、高温にて軟化し形状崩れを起こすこともありえるため、必ず付属のアルミパックに入れて35℃以下で保管のこと。
- ・本材を高温(ストーブの近くなど)に放置しないこと。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・本材は、火気厳禁の場所に保管し、1つの保管庫に大量に保管しないこと。

[有効期間]

** ・包装に記載のとおり [自己認証(当社データ)による]

※ (例 Exp 2020-04: 有効期間 2020 年 4 月を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：シージーケー株式会社

住 所：〒738-0512

広島市佐伯区湯来町白砂 95-7

T E L : 0829-86-2061